



# 那須

6月号  
No.694  
2017年(平成29年)



## タブレットに夢中

黒田原第2保育園 プログラミング授業

### 目次

- 特集～新しい「地域づくり」が始まっています～ P.2
- タウントピックス P.4
- カメラスケッチ P.12
- みんなの広場 P.14
- ほけんだより P.16
- 生涯学習だより P.19
- タウンinformation P.24
- 那須自然百景 P.30

# 新しい「地域づくり」が始まっています

～ いつまでも住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために ～

皆さんは、10年後、20年後、自分の住むまち・地域をどのようにしたいですか

今、全国各地で、住民も行政も一緒に協働する新しい「地域づくり」が始まっています。

その中でも一番の柱は、住民が主体となった「支え合い・助け合い活動」の推進です。

## 高齢者の生活を 支えるための 地域づくり



介護度が重くなったり、ひとり暮らしや高齢者のみの世帯になっても、住み慣れた地域で安心して暮らすためには、医療や介護だけでなく、生活を続けるために必要な買い物や掃除等の手助け、高齢者が生きがいを持って参加できる活動が、さらに必要になると見込まれます。

このため、従来までの事業者が行うホームヘルプやデイサービスだけでなく、住民が「支え合い、助け合い活動」として実施する取り組みも含め、多様な担い手によって高齢者の生活を支える体制を、地域の中に作っていくことが必要になっていきます。

## 新しい「地域づくり」への取組状況

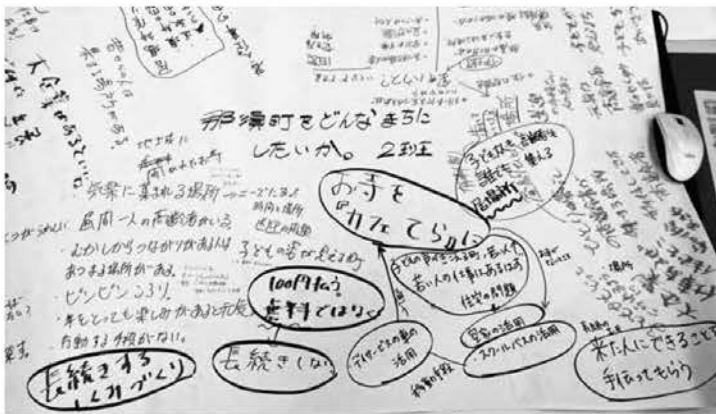
町では、住民・民生委員・NPO法人・ボランティア団体・介護事業者などの多様な主体が情報を共有し、連携を強化する場として「那須町生活支援体制整備協議会」（通称：なすあつた会）を設置しました。また、助け合い活動の創出や利用を推進する調整役として「生活支援コーディネーター」を那須町社会福祉協議会に配置しています。

なすあつた会では、長期的な目標として「目指す地域像」を設定し、その実現に向けた取組みについて協議しています。

「目指す地域像」を実現するため、住民の皆さんも地域のことを「自分のこと」として考え、安心して暮らし続けることができる地域を一緒に作っていきましょう。

## 目指す地域像は 「自分らしく生きられるまち」

いつでも集える居場所があり、見守り合いながら、困ったときには助け合える仲間がいて、みんながいきいきと活躍できる



なすあつた会のメンバーが「那須町をどんなまちにしたいか」をテーマに意見を出しながら、目指す地域像を決定しました

「自分らしく生きられるまち」を目指して、次の5つの事が実現できる地域づくりを、皆さんと一緒に進めていきます。

### 1. 居場所

高齢者も、子どもも、若い人も、障がい者も、誰でも、いつでも、気軽に集まることが出来る居場所があり、定期的にみんなが楽しく参加できる伝統行事、地域のイベントなどがある。

### 2. 見守り・交流

近所の人、地域の人とあいさつ、交流、コミュニケーションを取ることで、顔見知りになり、閉じこもりや、心身状況の変化などに気づき、適切な支援へつなぐことができる。

### 3. 小さな助け合い

居場所・見守り・交流から、仲間ができ、ちょっとした困りごとは、助け合いで解決できる。

### 4. みんなが活躍

高齢者も若い人も、自分の能力や特性を活かし、働いたり、社会参加したりできる。

### 5. 自主性の尊重

「集いたい」、「助けたい、助けられたい」、「働きたい、社会参加したい」など、それぞれの意思や自己決定が尊重され、実現できることにより、いつまでも自分らしく生きることができる。



## 地域のみんなと一緒に取り組む 介護予防活動を 応援します

自分らしく地域で暮らし続けるためには、一人ひとりができる限り介護予防に努め、地域や家庭の中で生きがいや役割を持って生活することが大切です。

地域の誰もが参加できる身近な場所での「健康づくり教室」や「サロン」など、住民の自主的な介護予防の取組みを幅広く応援します。

## 高齢者のための 地域活動を 支援しています

町では、住民の参加による幅広い支え合いの地域づくりを推進するため、4月1日から、「介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）」を実施しています。新しい「総合事業」では、高齢者の介護予防活動や生活支援などを住民が自主的・主体的に行う取組みを支援しています（取組みの内容などは自由なアイデアで実施できます）。

近所の人などと一緒に健康づくりをしたい。いつまでも自分の足で歩きたい。・・・。

■介護予防出前講座  
講師が地域の集会所等に出向き、介護予防の話や楽しい実技を行います。

### 【講座内容】

- ①転倒予防体操
- ②認知症予防
- ③お口の健康
- ④高齢期の食事
- ⑤健康講話
- ⑥健康チェック

### 【対象】

5人以上のグループ  
（各団体年2回まで利用可）

### 【費用】 無料

■元気づくり応援事業  
リハビリの先生が考案したアンチフレイル体操（虚弱予防）を使用し、介護予防や心身の健康づくりの提案・継続支援を行います。

### 【内容】

体力測定、健康チェック、アンチフレイル体操他

### 【対象】

週1回〜2週に1回自主活動をしている5人以上のグループ

### 【費用】 無料

### ▼問合せ

那須町地域包括支援センター  
☎71-1138



地域の高齢者のためにサロンを開きたいけど、場所代や改修費の負担が重くて難しい・・・。

### ■生きがいサロン推進事業 （設備改修費・運営費補助）

「生きがいサロン」とは、高齢者が気軽に集うことができる建物等のスペースで、介護予防の体操などを行いながら「地域交流の場」となることです。

高齢者が気力や体力の衰えにより家に閉じこもりがちとなり、社会との関わりをなくして孤立することを防ぐため、町では、生きがいサロンを開設し運営する団体に補助金を交付しています。

### 【手続きの流れ】

- ①認定申請 ↓ 認定
- ②補助申請 ↓ 決定
- ③補助金請求 ↓ 交付

### 【認定の基準】

- ・自主的かつ安全に運営を行い、営利活動等を目的としないもの
- ・月1回以上、1回当たり5人以上・3時間以上実施するもの
- ・地域住民や民生委員などの協力を得ながら運営するもの
- ・原則として、同一場所で3年以上

### 【補助の内容】

- ①設備改修費（手すりの取付、段差解消など）10万円以内
- ②運営費（家賃、光熱水費、講師等謝礼など）月3万円程度

※運営費の補助は「週1回以上実施するサロン」が対象です。

地区社会福祉協議会や自治会などの地域組織、ボランティア団体、NPO法人などのほか、事業の目的に合った活動を行う任意のグループも対象になります。まずはお気軽にご相談ください。



町内でも取組みが始まっています

### ▼問合せ 保健福祉課

☎72-6910

# 春の叙勲

瑞宝双光章

佐藤淳一さん



平成29年春の叙勲で、佐藤淳一さん（養沢）が瑞宝双光章を受章されました。

佐藤さんは平成元年に保護司に就任して以来、28年間の永きにわたり保護観察や生活環境の調整に携わり、犯罪や非行をした人の社会復帰の援助にあたってきました。また、現在は更生保護サポートセンター長として、管内に所属する保護司の活動を支援するとともに、関係機関との調整を行い、地域の更生保護の推進に尽力されています。

## 青木美代さん栃木県人権擁護委員長表彰を受賞

6月2日に開催された栃木県人権擁護委員連合会総会で、青木美代さん（横町上）が栃木県人権擁護



護委員連合会長表彰を受賞されました。

今回の受賞は、地域住民の人権の向上に貢献している長年の功績が認められ表彰されたものです。

青木さんは、平成24年7月1日から人権擁護委員として、人権相談所の開設や小中学生対象の人権教室の実施などを行い現在も活躍されています。

## 郵便局と新たに協定を締結

4月26日、町と町内を管轄する8郵便局との間で、地域の見守り活動や災害発生時の相互協力に関する新たな協定を締結しました。

これまでも、町内の郵便局との間で、高齢者の見守り、道路等の損傷箇所の報告に関する協定、災害時における協力に関する覚書を締結していましたが、協定の実行性を高めることや協力体制をより強固なものとするため、包括的な内容で改めて協定を締結しています。

### 協定の名称

① 那須町と郵便局との地域における協力に関する協定

② 災害発生時における那須町と郵便局の協力に関する協定

### 主な協定の内容

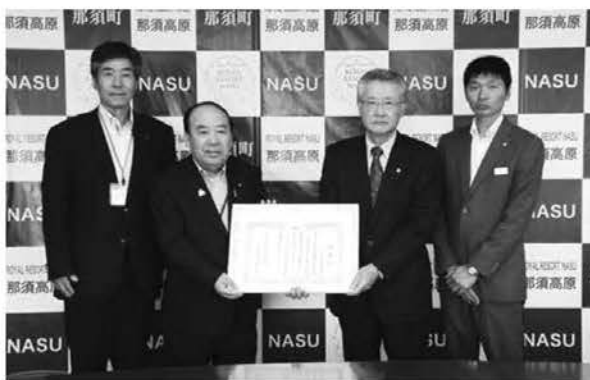
- ・高齢者、障がい者、子ども等の見守り活動
  - ・道路の損傷等の報告
  - ・廃棄物等の不法投棄の報告
  - ・被災住民の避難先等に関する情報の相互提供
  - ・郵便業務による被災住民の支援
- ▼問合せ 総務課防災交通係  
☎726902

## 大田原信用金庫に感謝状を贈呈しました

5月18日、役場本庁舎で感謝状贈呈式が行われ、山田副町長から大田原信用金庫 村田理事長に感謝状が手渡されました。

感謝状は、長年にわたり寄付金と児童図書を寄贈いただいたことに対して贈られたもので、寄贈は大田原信用金庫創立80周年記念事業として平成20年から開始されました。町の児童に「読む力」「書く力」が身に付くように、という願いが込められ寄贈された児童図書は昨年度までで1,600点を超えるほどになりました。

寄贈図書は町図書館1階「だいしん文庫」コーナーで手に取ることができ、背表紙に貼られたロケットのシールがだいしん文庫の目印です。



## 自衛官募集相談員に 委嘱状が交付されました



渡辺さん 廣木さん

5月12日、役場本庁舎で平成29年度自衛官募集相談員委嘱状の交付式が行われました。

本年度2名の募集相談員を委嘱し、今後2年間、自衛官を志す方にアドバイスや情報提供および学校への募集協力の促進、自衛隊の広報活動に対する支援などの活動を行います。

### ▼募集相談員

廣木 幸一氏(上町)

渡辺 節子氏(小島1)

▼問合せ 住民生活課住民年金係

☎ 6908

## 自衛官募集相談員 功労賞表彰

5月12日、役場本庁舎で自衛官募集相談員功労賞表彰が行われ、清水忠彦さん(千振)、相馬盛次さん(占勝園)、佐藤好男さん(漆塚下)が、表彰されました。

この表彰は、長年自衛官募集相談員として活躍したことに對し、その功績に對して自衛隊栃木地方協力本部から表彰されるものです。長年、自衛官募集相談員としてご尽力されたことに對しまして、深く感謝申し上げます。



佐藤さん 清水さん 相馬さん

## 知事と語りっ！とちぎ元気フォーラム那須

(応募多数の場合は抽選)

▼応募締切 6月23日(金) 当日消印有効

▼その他 託児、手話通訳・要約筆記をご希望の方はその旨を記載願います。

▼申込み・問合せ 栃木県広報課  
(〒320-8501 ※住所記入不要)

☎ 028-623-2158

☎ 028-623-2160

✉ kocho@pref.tochigi.lg.jp

X、Eメールで応募願います。

## ツキノワグマとの事故を防ぐために

町内にはツキノワグマが生息しています。普段はおとなしい動物ですが、時には人が襲われることもあり、時には人が襲われることもあり、時には人が襲われることもあります。私たちが気をつければ多くの事故を防ぐことができます。

クマは6月から11月半ばにかけて活動が活発となります。クマとぼったり出会わないよう、あらかじめ気をつけて人身事故を予防することが大切です。

▼クマを人里へ寄せ付けないために  
・生ゴミや廃棄野菜を庭や裏山に捨てない  
・犬や猫のエサ等は建物内に入れておく  
・収穫予定の無い柿や栗は伐採す

▼クマに出会ってしまったら  
・朝や夕方は特に注意  
・静かにゆっくりとクマから離れる  
・クマに背を向けない、走って逃げない  
・グループで固まる  
・子グマには絶対に近づかない

▼問合せ 農林振興課林務畜産係  
☎ 6913

るか実を除去しておく

▼クマと近い距離で出会わないことが最も大切

・クマがいそうな場所に行かない  
・1人での行動は避け、音を出しながら歩く

・朝や夕方は特に注意  
・静かにゆっくりとクマから離れる  
・クマに背を向けない、走って逃げない  
・グループで固まる  
・子グマには絶対に近づかない

▼問合せ 農林振興課林務畜産係  
☎ 6913



私たちと一緒に働こう!

# 職員採用試験

平成30年度に採用する職員を募集します

## 町職員

### ▼職種・採用予定人員

- ① 一般事務 若干名
- ② 一般事務(身体障がい者対象) 1名程度

- ③ 保育士 6名程度
- ④ 保健師 1名程度

※採用予定人員は、欠員の状況等  
で変更する場合があります。

### ▼受験資格

- ① 一般事務 昭和62年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業または同程度以上の学力を有する者(平成30年3月卒業見込みを含む)
- ② 一般事務(身体障がい者対象) ※次のすべての要件を満たす者

昭和57年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業または同程度以上の学力を有する者(平成30年3月卒業見込みを含む)

- ・ 自力により通勤することができ、介助者なしに職務の遂行が可能なる者
- ・ 身体障害者手帳の交付を受けている者
- ・ 活字印刷文(文字の大きさは10ポイント程度)の出題に対応できる者

- ③ 保育士 昭和62年4月2日以降に生まれた者で、保育士の資格を有する者(平成30年3月資格

### 取得見込みを含む)

- ④ 保健師 昭和57年4月2日以降に生まれた者で、保健師の免許を有する者(平成30年3月免許取得見込みを含む)

※次の者は受験できません

- ・ 日本国籍を有しない者
- ・ 成年被後見人または被保佐人
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

### ▼試験の日程・場所および内容

#### ○第一次試験

- ・ 日時 9月17日(日)午前8時20分
- ・ 場所 国際医療福祉大学
- ・ 内容 一般教養、適応性検査

#### ○第二次試験

- ・ 期日 10月中旬予定(第一次試験合格者に通知します。)
- ・ 内容 面接

### ▼試験案内・申込書

- ・ 町役場総務課(本庁3階)または各支所で配布します。
- ・ 町ホームページからもダウンロードできます。
- ・ 郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と

朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を同封してください。

- ▼受付期間 7月3日(月)～31日(月) 午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

※郵便の場合は、7月31日(月)までの消印有効

問合せ 総務課人事係  
☎726901

〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13

## 消防職員

### ▼職種・採用予定人員

- 消防吏員 8名程度

※採用予定人員は、欠員の状況等で変更する場合があります。

- ▼受験資格 平成5年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業(平成30年3月卒業見込みを含む)程度以上の学力を有する者

※採用された場合には、那須地区消防組合管内(那須町・那須塩原市・大田原市)に居住できる者

- ※次の者は受験できません
- ・ 日本国籍を有しない者
- ・ 成年被後見人または被保佐人
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者

・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に

成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

### ○第一次試験

- ・ 日時 9月17日(日)午前8時20分
- ・ 場所 国際医療福祉大学
- ・ 内容 一般教養、適応性検査

### ○第二次試験

- ・ 期日 10月下旬予定(第一次試験合格者に通知します。)

### ▼試験案内・申込書

- ・ 消防本部総務課または各署で配布します。
- ・ 那須地区消防組合ホームページからダウンロードできます。
- ・ 郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、82円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(長型3号)を同封してください。

- ▼受付期間 7月3日(月)～31日(月) 午前8時30分～午後5時15分(土・日・祝日を除く)

※郵送の場合は、7月31日(月)までの消印有効

### ▼問合せ

那須地区消防本部総務課人事係  
☎0287-28-5101  
〒324-0062 大田原市中田原868-12

## 認知症サポーター養成講座

国が公表している認知症施策推進総合戦略(通称「新オレンジプラン」)では、認知症の人は2012年(平成24年)で462万人、2025年(平成37年)には約700万人(高齢者の約5人に1人)になると見込まれています。また、認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会の実現を目指しています。

町では、認知症について正しい知識を持ち、認知症の人やその家族を応援するボランティア「認知症サポーター」を養成する講座を開催しています。認知症の人や家

族を温かく見守り、支援することで、認知症になっても安心して暮らせるまちを一緒に作っていきましょう。

▼日時・場所 申込者が希望する日時・場所(要相談)

▼所要時間 約60〜90分(応相談)

▼対象者 地域住民、職域、学校などおおよそ10人以上のグループ

▼受講費用 無料(教材費等の実費をいただく場合があります。)

▼申込期限 開催希望日の1カ月前までにお申し込みください。

▼申込み・問合せ 保健福祉課地域支援係 ☎(72)6910



受講するとオレンジリングがもらえます

## 身体障害者巡回相談実施のお知らせ

▼日時 7月5日(水)午後2時〜4時

▼場所 黒磯保健センター(那須塩原市黒磯幸町8-10)

▼内容 整形外科医が身体のことについて無料で相談に応じます。また、相談内容に応じて理学療法士、保健師などが専門的な助言をします。

※事前に町職員による聴き取りを行います。

行います。

▼担当医師 西川晋介氏(西川整形外科)

▼主催 とちぎリハビリテーションセンター

※予約が必要です。

※申込み多数の場合は先着順となります。

▼申込み・問合せ 保健福祉課障がい者福祉係 ☎(72)6917

## 診療報酬明細書(レセプト)点検員募集

▼内容 国民健康保険の診療報酬明細書の内容審査・点検等

※2名で行っています。

▼募集人員 1名

▼勤務場所 町役場住民生活課

▼雇用期間 採用の日〜平成31年3月31日

▼勤務日数 月20日程度

▼休日等 土・日・祝日・年末年始

▼勤務時間 午前9時〜午後4時

▼賃金 月額115,920円

▼通勤手当 町規定により支給

▼福利厚生 社会保険、雇用保険、労災保険に加入、有給休暇・特別休暇有

▼必要な資格等 医療事務管理士

▼申込み 町臨時職員に登録後、履歴書を6月20日(火)までに住民生活課に提出してください。

▼採用決定 面接実施後、本人に通知します。

※詳しくはお問い合わせください。

▼問合せ 住民生活課医療保険係 ☎(72)6909

## 那須町子育て支援ガイドブックの有料広告にご協力ください

子育て支援に関する行政情報をまとめた「那須町子育て支援ガイドブック」を(株)サイネックスとの官民協働事業により9月に発行します。

各保育園や幼稚園の全園児に配布するほか母子手帳交付時や転入時にも配布します。また、町の公共施設にも設置します。

この発行費用は広告料によってまかなわれるため、6月から同社が広告掲載のお願いに各事業所を訪問します。本事業の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

広告の募集期間は6月から7月末日くらいまでです。

なお、「なりすまし」が現れる場合があります。お問い合わせは必ず次の番号にお願いします。

▼問合せ (株)サイネックス栃木支社

☎028-632-9711

○こども未来課 ☎(72)6959



# 土砂災害の前兆に注意!

6月1日から30日は  
土砂災害防止月間です

これらの前兆現象を察知したら、すぐに避難することを心がけてください



◆がけから水が湧き出ている



◆がけから小石がパラパラと落ちてくる



◆がけに割れ目が見える

## がけ崩れ

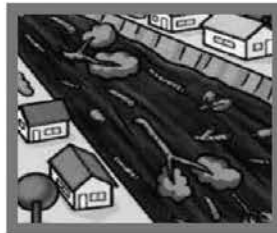
**土砂災害に注意しましょう!**  
全国で土砂災害による被害が発生しています。台風シーズンを迎え、大雨などの時には、前兆現象や防災関連情報に注意して、早めの避難を心がけましょう。



◆山鳴りがする



◆雨が降り続けているのに川の水位が下がる



◆急に川の流が濁り流木が混ざっている

## 土石流

**那須町の土砂災害警戒区域を知ろう**  
土砂災害ハザードマップは、町や栃木県のホームページのほか、町役場および各支所で閲覧ができます。また、土砂災害ハザードマ



◆斜面から水がふき出る



◆沢や井戸の水が濁る



◆地面にひび割れができる

## 地すべり

マップを掲載した那須町防災マップも作成していますので、ぜひ活用ください。

▼問合せ 総務課防災交通係  
☎ 6902



## 「那須町安全安心メール」の登録のお願い

「那須町安全安心メール」とは、電子メールを使ってみなさんの携帯電話などに防災・防犯(停電)、火災情報等をお知らせするサービスです。ぜひ配信の登録をお願いします。

なお、登録は無料ですが、メール受信などに伴うパケット通信料は利用者負担となりますのであらかじめご了承ください。

### ▼配信登録の方法

- ①お持ちの携帯電話等から「t-nasu@sg.m.jp」宛に、空メールを送信してください。QRコード対応機種であれば、左のQRコードを読み取ってアクセスしてください。
- ②空メール送信後、「登録案内メール」が送信されますので、メールに記載されたアドレスから「登録ページ」にアクセスしてください。
- ③「登録ページ」の利用規約をよく読み、同意のうえ利用者登録をしてください。



QRコードは(株)アンソーウェブの登録商標です。



# 県内の雨量・河川水位情報をご活用ください

出水期を迎えるにあたり、河川の急な増水や土砂災害には十分ご注意ください。  
また、県では県内の雨量・河川水位情報等を配信しており、パソコンや携帯電話  
でご覧になれます。ぜひご活用ください。

パソコン (http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/)

携帯電話 (http://www.dif.pref.tochigi.lg.jp/m/)

■問合せ 栃木県県土整備部河川課防災担当 ☎028-623-2445



## 今月の那須町消防団

○那須町消防団夏季点検・  
消防操法競技会を実施します

夏季点検では、団員の統率を図るための規律訓練である、人員並びに服装点検を行います。

消防操法競技会では、ポンプ車や小型ポンプなど消防機器の取扱いや、基本訓練の習熟度について審査します。各地区の団員は、早朝や夜間に訓練を重ね、各部のプライドをかけて競い合います。

▼日時 6月18日(日)午前7時30分



## 安全な道路のためにご協力ください!

道路や歩道に樹木等がはみ出しているとなや車の通行に支障を来し危険です。樹木は土地所有者に所有権があるため、樹木等が原因で事故が発生すると、樹木等所有者の管理責任が問われる場合があります。

次のような状況が見られる土地の所有者の方は、樹木の剪定をお願いします。

・道路上空への枝繁茂(通行に支障のある高さ)

▼場所 黒田原小学校  
▼問合せ 那須町消防団事務局  
(那須消防署内) ☎028-5923



消防操法競技会の様子

- ・枯れ木の道路への倒木
- ・折れ枝、枯れ枝の道路への落下
- ・竹木の繁茂による道路へのはみ出し

▼問合せ  
○建設課維持管理係  
(町道・認定外道路等)

☎028-6914

○大田原土木事務所管理課  
(一般国道・県道等)

☎0287-23-6613

## 友好都市交流特別企画

大型客船「にっぽん丸」で航く  
『世界遺産巡りと瀬戸内クルーズ』  
説明会の開催のお知らせ

町と友好都市を結ぶ茨城県大洗町との特別企画として、大型客船「にっぽん丸」で航く『世界遺産巡りと瀬戸内クルーズ』を那須町民クルーズとして特別料金で開催します。

ぜひ、この機会に「にっぽん丸」による優雅で豪華な船旅を満喫してみませんか。  
まずはお気軽に説明会へお越しください。



### ○説明会

▼日時 6月14日(水)午後7時～8時30分

▼場所 ゆめプラザ・那須  
※説明会の参加には予約が必要ですよ。

### ○町民クルーズ

▼旅行期間 10月4日(水)～9日(月)  
(5泊6日)

▼航路 大洗～新宮～屋久島～軍艦島周遊～上五島～瀬戸内海～大洗

▼対象者 那須町在住または勤務の方本人とそのご家族の方

※定員になり次第締め切ります。  
※説明会予約・料金・募集定数の詳細はお問い合わせください。

▼問合せ 大洗港振興協会クルーズ係(大洗ターミナル株式会社内)

☎029-266-3325  
(平日午前8時30分～午後5時)



## 空間放射線量測定結果

町で測定している町内30カ所の空間放射線量の測定結果をお知らせします。

測定結果は、町ホームページに掲載しているほか、町役場で掲示しています。

測定日：5月18日

測定機器：シンチレーションサーベイメータ

単位：マイクロシーベルト/時 ( $\mu\text{Sv/h}$ )

■問合せ 環境課放射能対策係 ☎72-6940

### 【町内30カ所の測定結果】（測定の高さ：地上50cm）

測定場所	測定値	測定場所	測定値	測定場所	測定値
峠の茶屋駐車場	0.06	共同利用模範牧場入口	0.13	富岡集落センター	0.15
大丸駐車場	0.06	大谷福祉館	0.18	中央運動公園	0.15
県道中塩原板室那須線深沢橋	0.10	夕狩地区集会所	0.09	あたごハイツ	0.09
那須湯本駐車場(那須高原観光案内センター前)	0.09	千振公民館	0.18	田中地区コミュニティセンター	0.16
湯本支所	0.12	逃室地区集会施設	0.17	芦野支所	0.14
県道那須高原線下守子バス停	0.16	大島コミュニティセンター	0.12	追分バス停	0.14
室野井公民館	0.13	大同集落センター	0.16	蓑沢生活改善センター	0.16
道の駅 那須高原友愛の森	0.15	成沢地区集落センター	0.13	伊王野支所	0.14
池田地区農村センター	0.16	境の明神	0.15	道の駅 東山道伊王野	0.16
県道那須西郷線大沢交差点	0.09	寄居集落センター	0.14	稲沢公民館	0.08

## 井戸水等放射能測定結果

井戸水等の安全確保と不安解消を図るため、放射能測定調査を実施した結果、次のとおりでした。

採水日：5月12日

測定結果：すべての地区で不検出

採水地区：水道未普及地区のうち10カ所で採水  
宇田島、板屋、寄居本郷、三ヶ村、中重、大ヶ谷、上郷、大和須、梓

■問合せ 環境課放射能対策係 ☎72-6940

### 『熱中症』に気をつけて!!

熱中症は予防できる病気です。  
熱い夏を元気に過ごすため、熱中症のことをよく知り、しっかり予防しましょう。持病をお持ちの方は、夏の過ごし方についてかかりつけの医師に相談し、上手にコントロールしましょう。

#### ■熱中症予防のポイント

- 室温28℃を超えないように、エアコンや扇風機を上手に使いましょう
- のどが渇かなくてもこまめに水分を補給しましょう
- 外出の際は体をしめつけない涼しい服装で、日よけ対策もしましょう
- 無理をせず、適度に休憩をとりましょう
- 日頃から体を動かし、汗をかいて暑さに慣れた体をつくりましょう



■問合せ 那須地区消防本部 ☎0287-28-5119

### 『あたりまえ そんなみずこそ たからもの』

「水道水は安全」その信頼にお応えするため、町では定期的な水質検査や老朽化した配水管の更新事業などを行っています。

これからも皆さまに安心してお飲みいただけるよう、水道水の安定供給に努めてまいります。

#### 【水道水を上手に使いましょう】

- 蛇口はしっかり閉めましょう
- 漏水防止のためメーターはこまめにチェックしましょう

■問合せ 上下水道課 ☎72-6920

# 工業統計調査にご協力をお願いします

この調査は、製造業を営む事業所を対象に毎年実施されています。基準日は、本調査から6月1日となりました。調査結果は、中小企業施策や地域振興などの基礎資料として活用されますので、調査票へのご回答をお願いします。

経済産業省・栃木県・那須町

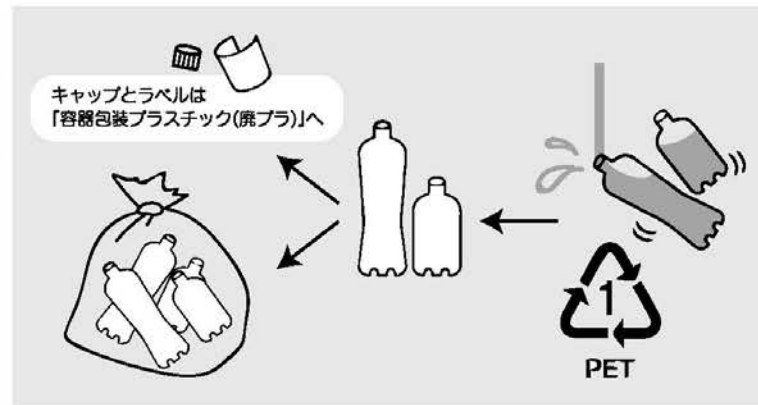
## ペットボトルはつぶさずに出してください！

資源物として出されたペットボトルの中につぶれている物が多く確認されています。

ペットボトルはつぶしてしまおうと、リサイクルしにくくなってしまうので、つぶさずに出してください。

また、資源物となるペットボトルは下記のマークがついている飲料用ペットボトルに限ります。出す前には中を水洗いし、キャップとラベルははずし、『容器包装プラスチック(廃プラ)』として出してください。

▼問合せ 環境課環境衛生係  
☎(72) 6916



## 国民生活基礎調査にご協力をお願いします

本年6月1日現在で、国民生活基礎調査が実施されます。この調査は、保健、医療、福祉、年金、所得等の状況を総合的に把握し、厚生労働行政の企画立案のための基礎資料を得るための大切な調査です。

調査対象地区内の世帯には、

調査員が訪問して調査票を配布していますので、ご回答をお願いします。

▼対象地区 落合、時庭、前久保の一部

▼問合せ 県北健康福祉センター 総務企画課

☎0287・22・2257

## 植物性食用廃油のリサイクルにご協力をお願いします

町では循環型社会づくりのひとつとして、家庭から出る植物性食用廃油で軽油代替燃料をつくり、町の公用車に利用する取組みを行っています。

▼回収対象の油 サラダ油、ごま油、なたね(キャノーラ)油、ひまわり油、べに花油、コーン油、米油など

※植物性のものに限りません。

▼回収場所 町役場本庁、湯本支所、芦野支所、伊王野支所、道の駅那須高原友愛の森、道の駅東山道伊王野、ダイユー那須高原店

▼排出時の注意点

- ・使用済みの油は、軽くこしてからペットボトルに入れて出してください。(牛乳パックや缶、びんなどに油を入れて出すことは、容器の破損や油漏れの原因となるためご遠慮ください。)
- ・時間が経過して一部固まってしまっている油や、こしても不純物が除去できない油はリサイクルできませんので、ご遠慮ください。
- ・賞味期限・消費期限切れ等の未開封の油は、封を開けずそのままの状態を出してください。

▼問合せ 環境課環境保全係  
☎(72) 6916

## 6月15日は 県民の日です



▲県民の日マスコット「ルリちゃん」

県では、郷土への理解と関心を深めること等を目的に、6月15日を県民の日と定めています。

6月17日(土)に県本庁舎等で記念イベントの開催や、県民の日を中心に県内外協賛施設で無料開放や一部割引等が行われます。詳しくは、イベントガイドをご確認ください。

■ガイド配布場所 県本庁・合同庁舎、市町窓口  
※県ホームページに掲載しています。  
<「栃木県 県民の日」で検索>

■問合せ 栃木県県民文化課  
☎028-623-3422

## How tall are you? I'm 2meters!

身長はどのくらいですか？ 2メートルだよ！



5月16日地方創生スポーツ交流イベントとして、プロレスラーのボブ・サップ選手、澤田敦士選手、奥田啓介選手が町内の学校を訪問しました。

那須小学校5・6年生を対象とした英語の授業では、児童たちが英語でボブ・サップ選手に身長や体重を質問したほか、腕相撲の対決などが行われました。

那須高等学校では、柔道部員がボブ・サップ選手から筋肉トレーニングの方法を教わった後、澤田選手と奥田選手から寝技の実技指導を受けました。



## 海のない那須町でできるマリンスポーツ バランスを取りながら水上散歩

初夏の風が薫る5月3日、アウトドアイベント企画会社「Spe's アクティビティ那須」協力のもと、矢の目ダム湖で初のSUP・メガSUP（スタンドアップパドルボート）の体験会が開催され、県内外から約50人が参加しました。

SUPは大きなサーフボードと水をかくパドルを組み合わせで行う、新しいウォータースポーツです。

大人から子どもまで楽しめるため多くの方が家族連れで参加し、那須の自然を体で感じながら水上散歩を楽しみました。



## イベント情報

6月～7月

### 那須声野七夕まつり

演奏会など楽しいイベントが無料で楽しめる七夕まつりを開催します。

短冊に願い事を込めにお越しください。

▼日時 7月7日(金)・8日(土)

午前10時～午後5時

▼場所 芦野唐木田竹林

あたたかいお気持ち  
ありがとうございました



那須町建設業協会様から寄付金をいただきました(5/12 町長室)

### ▼内容

○7日 演奏会、ミニツアーガイド、ワークショップなど

○8日 演奏会、クロロとゆめなの撮影会&ライブ、ミニツアーガイドなど

▼問合せ 那須の道を美しくする100人の会 瀧昭典

☎74233



### 第15回記念

### 川の日記念事業

▼日時 7月8日(土)午前9時

45分

▼場所 余笹川ふれあい公園

▼参加費 無料(参加受付は当日)

▼内容 魚のつかみ取り、鮎の友釣り、川ガキ教室(川遊びの心構えとレスキュー体験教室)、建設重機体験(試乗他)

鮎の塩焼き先着200匹(無料)

▼問合せ 余笹川流域連携ネットワーク事務局 福田

☎0600-87260-83318



## 演劇っておもしろい！

5月15日那須高原小学校で、らくりん座による巡回演劇公演が行われ、那須高原小と那須小の児童が演劇を鑑賞しました。

子どもたちはおもしろい場面では、みんなで大声で笑いながら劇を楽しみました。



(演目：夏の庭)

## 壮絶な戦い！



(3年生団体 お助けレスキュー)

5月20日照りつける日差しの中、中央運動公園で「世界にとどろけ中央魂～その名を刻め4つの闘志～」をスローガンに第1回那須中央中学校体育祭が行われ、生徒たちが熱い戦いを繰り広げました。

団体競技では、団結し息を合わせて真剣に戦う姿に観客から歓声が上がりました。



(1年生団体 ビックウェーブ)

## オリジナルの水族館

5月10日学びの森小学校でプログラミング授業が実施され、6年生26人がオリジナルの動く海の生き物をプログラムし、みんなの水族館をつくりました。

大島慎平くんは「おもしろかった。将来はゲームクリエイターになりたい」と感想を述べました。

町では各小学校、保育園でプログラミング教育を行っています。



県内外から集まった17チームが華麗に競い合い、観客830人を魅了しました。6/21 フラダンスフェスティバル(那須)



農家さんに教わる田植え教室  
(5/14「くらしのがっこう稲作部」撮影)



パパと一緒に怖くないね。馬と羊にエサをあげました(5/5 伊王野五月まつり)

茶臼岳山頂にある那須嶽神社で、登山者の安全を祈願しました。6/8 那須岳開山祭



# 幸福の科学学園中高チアダンス部

## 中学3度目の世界一！高校悲願の全国優勝！



左から桜沢正顕さん（顧問）、神山奈々恵さん（高1）、武田佳蓮さん（高1）、石田愛理さん（高3）、玉田あいるさん（高3）

幸福の科学学園中学校チアダンス部は、3月25日にカルフォルニア州アーバインで開催されたダンスドリル世界大会に出場し、総合優勝に輝き、2年連続3度目の世界一を獲得しました。また、高校チアダンス部は3月28日、千葉・幕張メッセで行われた「USAスクール&カレッジ・ナショナルズ2017」に出場し、ソング・ボン部門でこの大会悲願の初優勝を果たしました。

4月25日、両校が結果報告に町長を訪れ、高校のキャプテン石田さんは「家族や先輩方、応援してくれた地元の皆さまに感謝を伝えられるように踊りました」と大会を振り返りました。

# ゆめなと一緒にダンス！

黒田原のマスコットキャラクター「クロロとゆめな」をテーマにした短編映画主題歌などが収録されたCDの発売に向け、4月22日余笹川ふれあい公園で、プロモーションビデオの撮影が行われ、町内の子ども15人が参加しました。

子どもたちは振り付けを覚えるため、撮影前1時間ほど真剣に練習し、撮影に臨みました。

クロロのドラム演奏に合わせてゆめなと一緒にダンスを踊り、テーマ曲のCD化を企画した地域おこし協力隊の木下愛貴さんがカメラを回しました。

撮影した映像は、YouTubeで見ることができます。ぜひご覧ください。



暖かくなり、黒田原の店舗の軒先で篠竹を編んでいるとたくさんの方が声をかけてくれます。「昔やってた」「懐かしい」という声から、「初めて見た」「どうやって使う物ですか」などその年代によって反応はさまざま、使い方に関しても、うどんざるや米とぎざるとしての従来の使い方はもちろん、ランドリーボックスやカトラリー入れなどインテリア用品としての使い方まで幅広く使ってもらっています。「こう使ってみただけだ」となど新しい使い方の相談も増え、サイズもそれによって変えて制作してみたりと試行



店舗兼工房「渦」で那須伝統工芸「篠細工」を作る中村隊員の様子

地域おこし協力隊の活動レポート

中村 舞子

Vol. 18

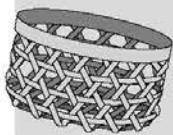
錯誤の毎日です。

4月から黒田原商店街のハウスミドリヤの一角をお借りして、お店兼工房をオープンしました。お店の名前は「渦（うず）」。「篠ざるの立ち上げの時に現れる、渦巻き模様からとりました。この渦巻き、左回りか右回りかどれくらい幅があるかなど作る大きさはもちろんですが、作り手によっても出方がさまざまなのです。渦の出方で誰の作品かわかるくらいで、那須の篠細工の特徴でもある4つの脚が出る重要な編み方でもありません。

伝統的な部分はしっかり守っていきながら那須の篠細工の可能性を広げ、私の作品の色を出せるようになれればと考えています。

今後は、イベントの出店などから那須伝統工芸篠細工を知ってもらえる機会を増やしていく予定です。またワークショップも開催し、伝統工芸をもっと身近に感じてもらえるよう活動していきます。

お店の方では、私が元々作っていたマクラメ編みやアクセサリーなどのワークショップも受け付けています。ぜひお気軽にお越しください。





## きらり！ まちの主役



手話サークルほほえみ代表  
手話通訳士  
西澤 さつきさん

豊かな表情とともに、流れるように動く両手。下川にお住まいの西澤さつきさんとの会話は、発せられる言葉だけでなく、表情と両手の動きとともに語りかけられます。相手がより深く理解できるように、西澤さんの手話からは、そんな想いが伝わってきます。

西澤さんが手話を始めたのは社会人になって間もなく、勤務していた江東区役所で障害福祉に携わったことがきっかけで、手話講習を受講したそうです。その後も活動を続け、7年前、早期退職して本町に移り住み、現在は栃木県内で32名いる手話通訳士の一人として、裁判所や講演会、企業研修等の通訳や、手話講習会講師として活動しています。

また、ボランティア活動として町で唯一の手話サークルを立ち上げ、週に1回、和やかな雰囲気の中、聴覚障害者も交えて手話での会話練習をするほか、昨年は田代友愛小と那須中で手話についての授業を行うなど、手話の普及啓発にも取り組んでいます。

「聞こえない人は外見では判断しにくく支援が難しい。手話に接することで聞こえない人の存在を知り、理解者となつてほしい」

聴覚障害者が不便な思いをせずに生活できる社会を目指して、西澤さんの願いは町に優しく理解ある手話の花が咲くことです。

### 那須文芸

#### 俳句

ふるさとの一本道や初夏の風  
山口 生石  
柿若葉産声上げし男の子  
鮎瀬 汀  
しどけなく崩るる雨の夕牡丹  
井出かへい  
籠り堂老鶯雨に甲高し  
松浦 秀文  
禅寺の牡丹見る人触れる人  
深山 輝  
聖五月生きとし生けるもの光る  
須釜 劉子  
老鶯に押され城址の坂登る  
中島 慶子  
親燕従横無尽に町の空  
津久井知子  
餌をねだる子つばめ次郎乗り出して  
仲川 光風  
初飛行疎む子を待つ親燕  
齋藤 照代  
夏場所や懸賞数ふ妻の声  
平岡 丈子  
無縁墓地埋もれるほどに著我の花  
榎 かず子  
初夏や孫に贈りぬ英語辞書  
七海 英司  
飛鳥人しのぶ古墳に花満つる  
田部井清子  
泥の家兄弟多し燕の子  
田中 思楼

#### 遊行柳投句箱

芽やなぎに風の渡りし田んぼかな  
下野市 神谷 和子  
少年のはかなき夢よ青柳  
鈴鹿市 仲見たかし

#### 短歌

あれ以後も那須岳を見上げる日々なれど  
平岡 威  
たゞ黙しては祈る事のみ  
機械にて植られし苗直線に  
稲沢 芳子  
かすり模様緑を描く

### 那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。  
また、電話番号の記入をお願いします。

- 締切り 6月16日(金)
- 俳句の送付先  
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166  
田中 義郎 ☎72-5044
- 短歌の送付先  
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13  
総務課広報広聴係 ☎72-6901

### 障がい等についての総合相談窓口

- 心身の障がいによる困りごとについては、こちらへご相談ください(町委託事業)。
- 相談支援事業所ノエル(豊原乙1189)  
☎77-0561
  - 地域生活支援センターゆずり葉(那須塩原市宮町2-14)  
☎0287-63-7777
  - 問合せ 保健福祉課障がい者福祉係  
☎72-6917